

防災学習Point 08



防災行政無線用の電池ってどの大きさを準備すればいいのかしら。



町の防災行政無線の戸別受信機は単1から単3までの電池でも同じ大きさの電池が2本あれば停電時でも無線放送を受信することができるよ。

災害時の情報機器を準備しよう

避難情報や災害発生後の生活支援情報等が放送される防災行政無線の戸別受信機を設置しましょう。

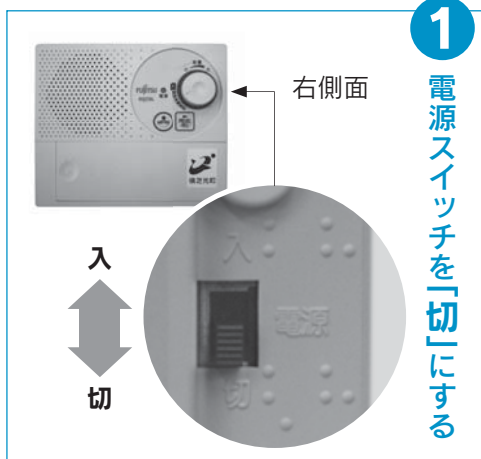
停電時に乾電池で放送が受信できるのは、単一乾電池2本で3日間程度です。電池の残量が少なくなると、音声の流れますので電池の交換をしてください。

また、スマートフォンをお持ちの方は、各種防災アプリや、町の情報が確認できるアプリ「まちナビ」を活用しましょう。

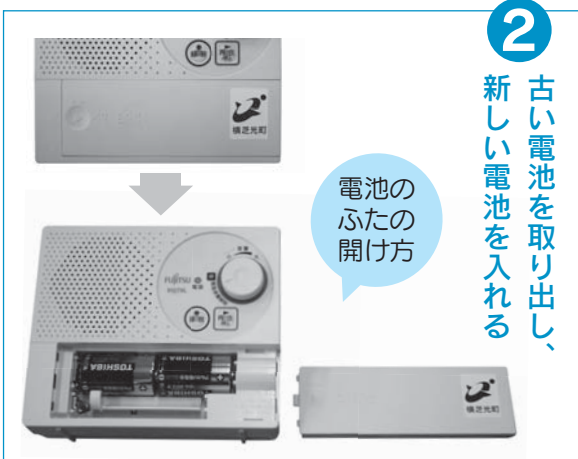
戸別受信機の乾電池の交換手順

- 1 電源スイッチを「切」にする
- 2 古い電池を取り出し、新しい電池を入れる
- 3 電源スイッチを「入」にする

1 電源スイッチを「切」にする



2 古い電池を取り出し、新しい電池を入れる



3 電源スイッチを「入」にする



こんなときはどうする

新しい電池に交換したのに「乾電池を交換してください」という音声が消えない。

電源スイッチを切り、再度、電源を入れ直してください。

防災学習Point 09



去年の台風では、倒れた木や枝が電線を巻き込んで、長い停電になったけど今年は気を付けないといけないな。

枝が伸びていると車で家から出るときも道路の状況が見えにくくなつて危ないし、普段から手入れするようになさきゃいけないな。



木の枝が道路や電線にかかっていると、停電や通行止めの原因になるわね。

枝を切った方が落ち葉も少なくなつて庭の掃除も楽だし、家の前の側溝もつまりにくくなるわね。

道路に張り出した樹木の伐採を

台風等による倒木は、停電や通行止めなどの災害の原因になります。所有者が適正に管理しましょう。



心ちゃん、防災について勉強になったかな？



自分で災害に備える「自助」と、地域で助け合う「共助」の行動がとても大事なことでわかったよ。

みんなで協力して災害に強い安全で安心な町になるようにクラスのみんなに教えてあげるわ。